

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
共通教育科目	人間と文化	哲学	1・2・3-②		2							履修登録者がいなかったため未開講(23)
		教育学	1・2-③		2							
		心理学	1・2-①		2							
		社会思想史	1・2・3・4-①		2		1					
		家族とジェンダー	1・2・3・4-③		2							
		美術史	1・2・3・4-④		2							
		瀬戸内の歴史と文化	1・2・3・4-②		2				1			
	社会と経済	法学概論	1・2-②		2							履修状況に対応するため開講学期を変更(24) 担当の専任教員(錢峰講師)の退職(平成24年3月)に伴い当面の措置として兼任教員(小林正和)で担当。後任の専任教員を選考中(平成25年4月採用予定、審査時期未定)(24) 担当の兼任教員(岡本三夫)の辞任に伴い後任の兼任教員(佐渡紀子)で担当。後任の兼任教員の都合により開講学期を変更(24) 担当の専任教員(川西和夫)の病気休職(平成23年10月より)に伴い、当面の措置として兼任教員(岡馬重充)で担当。担当の兼任教員の都合により開講学期を変更(24)
		日本国憲法	1・2・3-② ①		2							
		行政法	1・2・3-②		2							
		現代の経済	1・2-①		2			1				
		現代の経営	1・2-②		2				1			
		会計学概論	1・2-④		2					1		
		都市・社会調査法	1・2・3-④		2					1		
	国際関係史	1・2・3・4-③		2			1					
	平和学	1・2・3・4-③ ②		2								
	メディア論	1・2・3・4-④ ②		2			1					
	人間と自然	数理の世界	1・2・3-④		2			1				
		統計の世界	1・2・3-②		2							
		生命科学	1・2・3・4-②		2							
		地球の進化	1・2・3・4-③		2			1				
		科学史・科学哲学	1・2・3・4-④		2			2				
		近代哲学と技術	1・2・3・4-④		2							
		フィールド情報学	1・2・3・4-③		2			1				
環境と生活	環境と物理	1・2・3-①		2			1					
	化学と環境	1・2・3-③		2			1					
	生物生態学	1・2・3・4-④		2								
	自然誌概論	1・2-①		2			1					
	自然誌実習	1・2・3-④		1					1			
	森林資源学	1・2・3・4-①		2								
	環境資源論	1・2・3・4-④		2					1			
	環境科学実験	1・2-③		1			1		1			
地域学(福山学)	1・2・3-②		2			2		1				
スキル科目	英語	総合英語Ⅰ	1-①	1			1					
		総合英語Ⅱ	1-②	1			1					
		総合英語Ⅲ	1-③	1			1					
		総合英語Ⅳ	1-④	1			1					
		英語コミュニケーションA	2-①・②	1					1			
		英語コミュニケーションB	2-①・②	1								
		ビジネス英語Ⅰ	2-①~②	1	1		1					
		ビジネス英語Ⅱ	3・4-①~②	1	1		1					
		ビジネス英語Ⅲ	3・4-③~④	1	1		1					
		上級英語Ⅰ	3・4-①~②	1	1				1			
	上級英語Ⅱ	3・4-③~④	1	1				1				
	中国語	入門中国語Ⅰ	1-①-② ①~②	1								教育効果を考慮し開講学期を変更(24)
		入門中国語Ⅱ	1-③-④ ③~④	1								教育効果を考慮し開講学期を変更(24)
		初級中国語Ⅰ	2・3・4-①	1	1							
		初級中国語Ⅱ	2・3・4-②	1	1							
		中級中国語Ⅰ	2・3・4-③	1	1							
	中級中国語Ⅱ	2・3・4-④	1	1								
ポルトガル語	フランス語Ⅰ	2・3・4-①~②	1	1								
	フランス語Ⅱ	2・3・4-③~④	1	1								
ポルトガル語	ポルトガル語Ⅰ	2・3・4-①~②	1	1							履修登録者がいないため未開講(24)	
	ポルトガル語Ⅱ	2・3・4-③~④	1	1							履修登録者がいないため未開講(24)	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
共通教育科目	スキル科目 コンピュータ・スキル	情報演習Ⅰ	1-①~②	1			1					
		情報演習Ⅱ	1-③~④	1			1					
		情報応用演習Ⅰ	2・3・4-①~②		1		1					
		情報応用演習Ⅱ	2・3・4-③~④		1		1					
	人間力科目	キャリアデザイン	キャリアデザインA	2-①		2						
			キャリアデザインB	3-①		2		1				
		体育・健康	健康・スポーツⅠ	1-③~④	1				1			担当の兼任教員の都合により、ゴルフ、ヨガ、フィットネス、ダンスの4種目のうち、ダンス種目は第3・4学期不開講(23) 担当の兼任教員の都合により、ゴルフ、ヨガ、フィットネス、ダンスの4種目のうち、ダンス種目は2学期にわたる開講とし、第1~2学期及び第3~4学期に開講学期を変更(24)
			健康・スポーツⅡA	1・2・3・4-①・②・③・④	1							
			健康・スポーツⅡB	1・2・3・4-②	1				1			
		健康・スポーツⅡC	1・2・3・4-④	1				1				
	健康科学	1・2・3-③	2				1					
	入門ゼミ	大学入門ゼミ	1-①~②	2			10 11	3	4 5		専任教員19名で担当予定のところ、教授1名(川西和夫)が病氣休職(平成23年10月より)、講師1名(銭峰)が退職(平成24年3月)したことに伴い、当面の措置として専任教員17名で担当。退職教員の後任は選考中。(平成25年4月採用予定、審査時期未定)(24)	
専門教育科目	学部基礎科目	都市経営入門	1-①	2			1				専任教員18名で担当予定のところ、講師1名(銭峰)が退職(平成24年3月)したことに伴い、当面の措置として専任教員17名で担当。退職教員の後任は選考中。(平成25年4月採用予定、審査時期未定)(24)	
		都市デザイン入門	1-②	2			1					
		都市経営と社会学	1-③	2			1					
		経済学入門	1-④	2								
		地球環境入門	2-①	2			1					
		都市経営ゼミ	2-③~④	2			8	5	4 5			
	基幹科目	都市の歴史	1-③	2			1				担当教員(川西和夫)の病氣休職(平成23年10月より)に伴い当面の措置として兼任教員(鈴木一敏)で担当(24)	
		都市基盤施設論	2-④	2				1				
		都市計画論	2-②	2				1				
		都市生活学	2-④	2			1					
		ミクロ経済学	1-③	2								
		経営学原理	1-④	2			1					
		マクロ経済学	2-①	2								
		公共政策論	2-②	2			1					
		地域経済論	2-③	2			1					
		都市社会学	1-④	2			1					
	多文化共生論	2-①	2					1				
		国際関係論	2-③	2			1					
	展開科目	計画・デザイン	土地利用計画	2・3-③	2				1			担当教員(銭峰)の退職(平成24年3月)に伴い当面の措置として当初の担当教員(銭峰)が兼任教員として担当。担当教員の都合により開講学期を変更。後任の専任教員は選考中(平成25年4月採用予定、審査時期未定)(24)
			都市交通政策	2・3-③	2				1			
都市水環境システム			3-①	2			1					
建築の歴史			2・3-①	2			1					
建築計画			2・3-④	2			1					
都市景観論			3-③	2				1				
建築都市計画法規			3・4-①	2				1				
生活環境論			2・3-②	2					1			
住宅政策論			3・4-②	2				1				
生活空間学			3-④	2			1					
環境人間工学		3・4-④	2				1					
アーバンデザイン演習		3-③	2			1	1					
まちづくり計画実践演習		3-②	2				2					
まちづくり協働実践演習		3-①	2			1		1				
経済・経営	行政学	2・3-②	2							担当教員(銭峰)の退職(平成24年3月)に伴い当面の措置として当初の担当教員(銭峰)が兼任教員として担当。担当教員の都合により開講学期を変更。後任の専任教員は選考中(平成25年4月採用予定、審査時期未定)(24)		
	地方財政論	2-④	2			1						
	金融システム論	3・4-②	2									
	経営管理論	2-④ ②	2					1				
	マーケティング論	3-①	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
専門教育科目	経済・経営	起業論	3-①		2				1			担当教員（銭峰）が退職（平成24年3月）。後任は選考中（平成25年4月採用予定、審査時期未定）（24）	
		経営分析	3・4-③		2								
		生活構造論	2・3-②		2								
		福祉開発論	3・4-④		2								
		異文化経営論	3・4-④		2								
		環境経営学	2-②		2				1				
		環境保全論	3-④		2				1				
		地域産業論	2・3-③		2		1						
	産業創生実践演習	3-②		2		2		1			担当教員3名のうち1名（銭峰）が退職。後任は選考中（平成25年4月採用予定、審査時期未定）（24）		
	共生・開発	市民自治論	2・3-④		2		1					担当教員（川西和夫）の病休退職（平成23年10月より）に伴い当面の措置として兼任教員（永石雅史）で担当（24）	
		都市情報論	3・4-②		2								
		異文化コミュニケーション論	3-③		2				1				
		環境地理学	3・4-①		2				1				
		地域文化史	3・4-①		2				1				
		地域産業史	3・4-④		2				1				
		国際協力論	2-②		2		1						
		国際開発論	2-④		2		1						
		国際援助政策	3-④		2		1						
		アメリカ文化論	3・4-④		2		1						
		中国社会文化論	3・4-②		2								
インド社会論		3・4-①		2		1							
ラテンアメリカ社会論	3・4-②		2										
ヨーロッパ社会論	3・4-③		2		1								
都市社会実践演習	3-③		2		1		1						
実習科目	企業・行政実習	3-②		2			1						
	環境開発実習	3-②		2			1						
専門演習	専門演習Ⅰ	3-①～②	2			12	4	5			講師1名（銭峰）が退職（平成24年3月）したことに伴い担当者を減。退職教員の後任は選考中。（平成25年4月採用予定、審査時期未定）（24）		
	専門演習Ⅱ	3-③～④	2			12	4	5					
卒業研究	卒業研究	4-通	6			12	4	5					
自由科目	建築士科目	設計製図Ⅰ	2・3-②			1							
		設計製図Ⅱ	2・3-④			1							
		設計製図Ⅲ	3・4-①			1							
		設計製図Ⅳ	3・4-③			1							
		CAD演習Ⅰ	2・3-③			1							
		CAD演習Ⅱ	3・4-②			1							
		建築一般構造	2・3-③～④			2							
		建築構造力学	3・4-④			2							
		建築材料	4-①			2							
		建築設備	3・4-①～②			2							
		建築施工	3・4-③～④			2							

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
33	99	11	143	33	99	11	143	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	0	=	0.00
認可時の計画の授業科目数の計	143		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。